

清須市第3次総合計画案の主な修正点

令和6年7月31日に開催した第4回総合計画審議会でごいただいたご意見等を踏まえて、「序論・基本構想案」及び「前期基本計画案」を以下のとおり修正しました。

	該当箇所	審議会でご意見等	修正の内容
1	資料②-2 8～9ページ 第1章 序論 4 清須市を取り巻く社会情勢	「8050 問題」や「ヤングケアラー」について、語句の説明を加えてはどうか。	「8050 問題」及び「ヤングケアラー」が最初に出てくる『序論』の『4 清須市を取り巻く社会情勢』の部分にそれぞれ語句の説明を追加しました。 ・8050 問題（ <u>80 代の親が 50 代の子どもの生活を支えるために経済的・精神的に過度な負担を抱えてしまう問題</u> ） ・ヤングケアラー（ <u>家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者</u> ）
2	資料②-3 31ページ 第3章 前期基本計画 4 7つの政策の実現に向けた23の施策 (4) 施策ページの見方	『施策の展開』に記載されている、 戦略① 戦略② 戦略③ が、どのような場合に付記されるものなのか、少し分かりやすくできないか。	以下のとおり修正しました。 【修正前】「清須市まち・ひと・しごと創生総合戦略 2025」に 位置づけている取組です 。 ①～③ は戦略における「3つの基本目標」（17 ページを参照）の取組に対応しています。 【修正後】「清須市まち・ひと・しごと創生総合戦略 2025」の「 具体的な取組と KPI（重要業績評価指標） 」に 位置づけている取組です 。 ①～③ は戦略における「3つの基本目標」（17 ページを参照）の取組に対応しています。
3	資料②-3 33ページ 第3章 前期基本計画 4 7つの政策の実現に向けた23の施策 政策1 政策分野における背景・現状	『③激甚化する災害』の本文中、「スパン」という語句を分かりやすく修正できないか。	以下のとおり修正しました。 【修正前】～近年、大規模な地震災害が短い スパン で発生しています。 【修正後】～近年、大規模な地震災害が短い 間隔 で発生しています。
4	資料②-3 46ページ 第3章 前期基本計画 4 7つの政策の実現に向けた23の施策 政策2 政策分野における背景・現状	『④不登校の児童・生徒の人数』について、「きよすふれあいプラン」（令和6年9月1日策定）が新たに策定されるタイミングであるため、記載内容を再検討してはどうか。	以下のとおり修正しました。（グラフも「長期欠席児童・生徒数」に変更） 【修正前】 ④不登校の児童・生徒の人数 <u>全国的に不登校の児童・生徒数の増加が問題となっています。</u> <u>本市においても、不登校の児童・生徒数は年々増加しており、2023（令和5）年で小学校・中学校合わせて 297 人となっています。</u> <u>不登校とならないための支援や、学校生活における児童・生徒へのきめ細かく柔軟な支援、子どもたちが安心して過ごすことができる教室以外の居場所づくりなどが求められています。</u> 【修正後】 ④長期欠席の児童・生徒数 <u>長期欠席とは、病気、家庭の事情、不登校などを理由に、学校を年間30日以上欠席している状態をいい、長期欠席の児童・生徒の増加が全国的に問題となっています。</u> <u>本市における長期欠席の児童・生徒数も増加しており、2023（令和5）年には、小学校・中学校合わせて 324 人となっています。</u> <u>児童・生徒を取り巻く環境や社会の考え方も多様化しているため、個々の状況に応じた心のケアや居場所づくりなどの児童・生徒支援や、不登校の未然防止、早期発見・早期対応などが求められています。</u>

	該当箇所	審議会で出たご意見等	修 正 の 内 容																
5	資料②-3 46ページ 第3章 前期基本計画 4 7つの政策の実現に向けた23の施策 政策2 政策分野における背景・現状	『⑤特別支援学校・特別支援学級に通う児童・生徒数』の本文中、「グレーゾーン」という語句を分かりやすく修正できないか。	以下のとおり修正しました。 【修正前】 <u>全国的にも、発達障害の特性を持つものの診断がつかない、いわゆるグレーゾーン等の子どもも増加しており、支援につなげていくための取組が求められます。</u> 【修正後】 <u>発達障害の特性が見られるものの、未受診あるいは診断基準には満たない状態にある子どもも全国的に増加しており、支援につなげていくための取組が求められます。</u>																
6	資料②-3 52～53ページ 第3章 前期基本計画 4 7つの政策の実現に向けた23の施策 施策203 学校教育の充実	『達成度指標』の「不登校の児童・生徒の人数」を減らすという目標について、減ることは良いことであるが、ただ減らせばよいというようにも見えてしまう。 『施策の展開』の『4 多様化する教育課題に対応する支援体制の充実』について、「きよすふれあいプラン」（令和6年9月1日策定）が新たに策定されるタイミングであるため、記載内容を再検討してはどうか。	以下のとおり修正しました。 ■達成度指標 【修正前】 <table><tr><th>達成度指標</th><th>基準値</th><th>中間目標値</th><th>目標値</th></tr><tr><td>不登校の児童・生徒の人数</td><td>297人 (2023年度末)</td><td>基準値から減少 (2029年度末)</td><td>中間目標値から減少 (2034年度末)</td></tr></table> 【修正後】 <table><tr><th>達成度指標</th><th>基準値</th><th>中間目標値</th><th>目標値</th></tr><tr><td>教育支援（ふれあい）教室・校内サポートルームの設置数</td><td>2箇所 (2023年度末)</td><td>6箇所 (2029年度末)</td><td>14箇所 (2034年度末)</td></tr></table> ■施策の展開 【修正前】 ○いじめの未然防止や早期発見、不登校にさせない体制づくりを進めるとともに、学習や生活面で特別な支援が必要な児童・生徒に対する支援の充実に取り組みます。 ○児童・生徒や保護者の悩みや不安を軽減し、適切な支援を行うため、教育支援（ふれあい）教室や青少年・家庭教育相談員等による相談支援体制の充実を図ります。 【修正後】 ○いじめや不登校の未然防止、早期発見・早期対応等による児童生徒支援を進めるとともに、学習や生活面で特別な支援が必要な児童・生徒に対する支援の充実に取り組みます。 ○児童・生徒や保護者の悩みや不安を軽減し、適切な支援を行うため、教育支援（ふれあい）教室・校内サポートルームや青少年・家庭教育相談員等による相談支援体制の充実を図ります。	達成度指標	基準値	中間目標値	目標値	不登校の児童・生徒の人数	297人 (2023年度末)	基準値から減少 (2029年度末)	中間目標値から減少 (2034年度末)	達成度指標	基準値	中間目標値	目標値	教育支援（ふれあい）教室・校内サポートルームの設置数	2箇所 (2023年度末)	6箇所 (2029年度末)	14箇所 (2034年度末)
達成度指標	基準値	中間目標値	目標値																
不登校の児童・生徒の人数	297人 (2023年度末)	基準値から減少 (2029年度末)	中間目標値から減少 (2034年度末)																
達成度指標	基準値	中間目標値	目標値																
教育支援（ふれあい）教室・校内サポートルームの設置数	2箇所 (2023年度末)	6箇所 (2029年度末)	14箇所 (2034年度末)																
7	資料②-3 55ページ 第3章 前期基本計画 4 7つの政策の実現に向けた23の施策 政策3 政策分野における背景・現状	『④死亡要因』に掲載されている円グラフは、死亡要因の多い順に並べ替えてはどうか。	死亡要因の多い順に並べ替えを行いました。																

	該当箇所	審議会で出たご意見等	修 正 の 内 容																
8	資料②-3 74 ページ 第3章 前期基本計画 4 7つの政策の実現に向けた23の施策 施策403 環境保全の推進	『達成度指標』の「市の行政事務に係る温室効果ガス総排出量」の最終の目標値が、中間目標値と同値となっているが良いか。	以下のとおり修正しました。 【修正前】 <table><tr><th>達成度指標</th><th>基準値</th><th>中間目標値</th><th>目標値</th></tr><tr><td>市の行政事務に係る温室効果ガス総排出量</td><td>3,618,695 kg-CO2 (2022年度)</td><td>2,134,525 kg-CO2 (2029年度)</td><td><u>2,134,525 kg-CO2</u> (2034年度)</td></tr></table> 【修正後】 <table><tr><th>達成度指標</th><th>基準値</th><th>中間目標値</th><th>目標値</th></tr><tr><td>市の行政事務に係る温室効果ガス総排出量</td><td>3,618,695 kg-CO2 (2022年度)</td><td>2,134,525 kg-CO2 (2029年度)</td><td><u>中間目標値から減少</u> (2034年度)</td></tr></table>	達成度指標	基準値	中間目標値	目標値	市の行政事務に係る温室効果ガス総排出量	3,618,695 kg-CO2 (2022年度)	2,134,525 kg-CO2 (2029年度)	<u>2,134,525 kg-CO2</u> (2034年度)	達成度指標	基準値	中間目標値	目標値	市の行政事務に係る温室効果ガス総排出量	3,618,695 kg-CO2 (2022年度)	2,134,525 kg-CO2 (2029年度)	<u>中間目標値から減少</u> (2034年度)
達成度指標	基準値	中間目標値	目標値																
市の行政事務に係る温室効果ガス総排出量	3,618,695 kg-CO2 (2022年度)	2,134,525 kg-CO2 (2029年度)	<u>2,134,525 kg-CO2</u> (2034年度)																
達成度指標	基準値	中間目標値	目標値																
市の行政事務に係る温室効果ガス総排出量	3,618,695 kg-CO2 (2022年度)	2,134,525 kg-CO2 (2029年度)	<u>中間目標値から減少</u> (2034年度)																
9	資料②-3 78 ページ 第3章 前期基本計画 4 7つの政策の実現に向けた23の施策 政策5 政策分野における背景・現状	『④産業特性』の文中の「特化係数」や「労働生産性」について、語句の説明を加えてはどうか。	以下のとおり語句の説明を追加しました。 ※ 特化係数は、各業種で清須市の付加価値構成比(%)÷全国の付加価値構成比(%)により算出。労働生産性は、清須市の各業種で付加価値額(百万円)÷事業従事者数(人)により算出した値を、全国の各業種で同様に算出した値で割ったもの。いずれの値も1.00を上回るものは、全国平均を上回る地域の特色のある産業です。表示のない業種は立地していない、あるいは統計データが秘匿値のものです。																
10	資料②-3 79 ページ 第3章 前期基本計画 4 7つの政策の実現に向けた23の施策 政策5 政策分野における背景・現状	『⑦市の特産品』で、「清須からあげまぶし」は特産品ではなくグルメではないか。 「～新たな特産品の開発にも力を入れてきました。」と過去形になっており、今後も取り組んでいくことを記載すべきでないか。 清須からあげまぶしの写真が、特定の店舗名が分かるものになってしまっているが良いか。	以下のとおり修正しました。(併せて写真の変更を行いました。) 【修正前】 また、 <u>市観光協会・市内飲食店と協力して誕生したご当地グルメ「清須からあげまぶし」をはじめ、新たな特産品の開発にも力を入れてきました。</u> 【修正後】 また、 <u>新たな特産品の開発にも力を入れており、令和2年には、市観光協会・市内飲食店と協力して、新しいご当地グルメ「清須からあげまぶし」が誕生しました。現在(令和6年12月)は、市内8事業者9店舗で提供されています。</u>																
11	資料②-3 94 ページ 第3章 前期基本計画 4 7つの政策の実現に向けた23の施策 施策603 多様性を尊重する社会の推進	『達成度指標』の「市の委員会・附属機関等における女性委員の割合」の最終の目標値が、中間目標値と同値となっているが、より高い目標を掲げてはどうか。	以下のとおり修正しました。(基準値も最新の値に修正) 【修正前】 <table><tr><th>達成度指標</th><th>基準値</th><th>中間目標値</th><th>目標値</th></tr><tr><td>市の委員会・附属機関等における女性委員の割合</td><td><u>37.7%</u> (2023年4月1日)</td><td><u>40.0%</u> (2029年4月1日)</td><td><u>40.0%</u> (2034年4月1日)</td></tr></table> 【修正後】 <table><tr><th>達成度指標</th><th>基準値</th><th>中間目標値</th><th>目標値</th></tr><tr><td>市の委員会・附属機関等における女性委員の割合</td><td><u>40.1%</u> (2024年4月1日)</td><td><u>40%以上、60%以下</u> (2029年4月1日)</td><td><u>40%以上、60%以下</u> (2034年4月1日)</td></tr></table>	達成度指標	基準値	中間目標値	目標値	市の委員会・附属機関等における女性委員の割合	<u>37.7%</u> (2023年4月1日)	<u>40.0%</u> (2029年4月1日)	<u>40.0%</u> (2034年4月1日)	達成度指標	基準値	中間目標値	目標値	市の委員会・附属機関等における女性委員の割合	<u>40.1%</u> (2024年4月1日)	<u>40%以上、60%以下</u> (2029年4月1日)	<u>40%以上、60%以下</u> (2034年4月1日)
達成度指標	基準値	中間目標値	目標値																
市の委員会・附属機関等における女性委員の割合	<u>37.7%</u> (2023年4月1日)	<u>40.0%</u> (2029年4月1日)	<u>40.0%</u> (2034年4月1日)																
達成度指標	基準値	中間目標値	目標値																
市の委員会・附属機関等における女性委員の割合	<u>40.1%</u> (2024年4月1日)	<u>40%以上、60%以下</u> (2029年4月1日)	<u>40%以上、60%以下</u> (2034年4月1日)																

上記の他、誤植や数値の誤りがあった箇所の訂正や、掲載写真の追加・変更を行っています。